



















٦.



業績の回復を図るとともに、次の飛躍に向けて 事業基盤づくりを進めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社事業へのご理解と格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当期(2015年3月期)は、取引先遊技機メーカーの自己破産手続きに伴う損失の発生等により、業績予想を下回る結果となりました。今後、業績の回復を図るとともに、さらなる評価と信頼の獲得に努め、次の飛躍に向けた事業基盤づくりを進めてまいります。

以上の詳細につきましては、本冊子に掲載するインタビューに述べておりますので、ご一読のほどお願い申し上げます。

代表取締役社長 栢森 秀行

ダイコク電機が展開する『青幸』

情報が生み出す付加価値をパチンコホール・遊技機メーカー・パチンコファンパチンコ業界を変革してきたダイコク電機。ここにそのビジネスモデルを解

はじめに、ダイコク電機の事業領域について

情報システム事業

当期の売上比率

68.6%

パチンコホール向けコンピュータシステムや景品顧客管理システム、情報公開機器など、ホール運営を支援するさまざまな機器・サービスを開発、提供します。

パチンコファンにとって、より快適で楽しめるホール環境を創り出すとともに、パチンコホールにおける経営効率の向上を実現し、市場の拡大に寄与します。

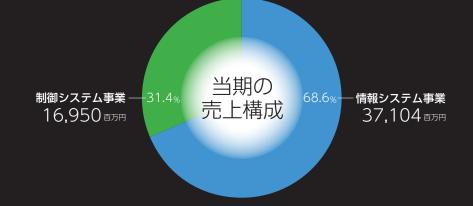
制御システム事業

出田の声 トド変

31.4%

パチンコ・パチスロ遊技機メーカーに対し、遊技機の表示ユニットや制御ユニットのハードウェア及びソフトウェアを開発、提供します。

遊技機メーカーのパートナーとして、製品企画から版権提案、データに基づいたスペック提案、セールスプロモーション、稼動支援まで、幅広くサポートします。



の3者にもたらし、 説します。

ダイコク電機 ファン向け情報サービス

ファンを惹きつける 楽しい情報の提供



パチンコ・パチスロ 遊技機メーカー

会員制情報提供サービス DK-Sis 遊技機の情報提供

データ集計・分析

コンテンツの

MIRAIGATE

ネットワーク

大当り情報 文字、音声、画像

ホールデータ送信

パチンコホールを変革する

パチンコファンの声を活かした「情報流通」が、ホールに変革をもたらしました。遊技の楽し さを倍増させ、ホールとファンとのコミュニケーションを実現する情報公開機器。そして、フ ァンの動向を捉えるコンピュータシステムと情報提供サービス。これらは、今やホール運営に 不可欠な存在となっています。



遊技機メーカーを変革する

急速な技術革新の中でしのぎを削るパチンコ・パチスロ遊技機メーカー。時代のニーズにい ち早く対応する「情報流通」が、表示ユニット・制御ユニット開発のカギを握ります。最新技術 の導入によるコンテンツ制作等の先進性に加え、ファン動向のデータを活用した提案は、ダイ コク電機の最も得意とするものです。



パチンコファンを変革する

パチンコファンに対しては、ホールの情報公開機器で提供するコンテンツ以外にも、PC・モ バイルサイトを通じて発信する加盟ホールの出玉情報や各種遊技機情報など、楽しさを伝え ることでファンの行動を巻き込む「情報流通」を展開。ファンを変革する仕組みづくりに積極 的に取組んでいます。

パチンコ ホール

ホールコンピュータ

ホール内設備

情報公開機器

パチンコホールに提供する当社製品



ホールコンピュータを中心とする運営支援システムと、さ まざまなファン向け情報公開機器が連動し、双方向コミュ ニケーションの拡充とともにホールを活性化します。

ホールコンピューティン グシステム「CII」

パチンコホールの状況だけでな く、ネットワークを通じてファ ンの動向や遊技台の性能をリア ルタイムに把握。ファンの声に 基づいた集客戦略を実現します。

会員制情報提供サービス [DK-SIS]

当社と会員パチンコホールとの 間に情報ネットワークを構築。 業界髄一の規模で、日々変化す る遊技機動向や営業データな ど、付加価値の高い情報を提供 します。

「DK-SISIについては あわせてご参照ください。

[MIRAIGATE] ネットワーク

システム・サービス・スタッフの3 つの力を融合した価値提供サー ビス。ホールの営業戦略や、集 客戦略、運用・管理などをトータ ルに支援します。

社長インタビュー

「さらなる評価と信頼の 獲得を目指して」

(3015年3月期)の営業状況を振り返って

A 当期の連結業績は、制御システム事業における遊技機の発売延期の影響や、取引先遊技機メーカーの自己破産手続きに伴う損失の発生等により、計画を下回る結果となりました。

しかし情報システム事業においては、引き続き情報公開機器「BiGMO PREMIUM」やCRユニット「VEGASIA」を中心とする製品群が売上を伸ばしました。従来からの当社ユーザーだけでなく、他社システムの導入先ホールにも当社製品の優れた性能が評価され、採用が進んでおり、今後のシェアアップにつながる手応えを感じています。

また制御システム事業においても、当期中にリリースしたDAXELブランドのパチスロ機「ささみさん@がんばらないすろっと」が6,000台を販売し、稼動貢献11週・累計台粗利50万円をクリアしたことで、ホールからの高評価を獲得しました。新参パチスロメーカー

次世代システムの開発を中心とする成長投資を実施し、今後の成長を見据えた取組みを推進中のダイコク 電機。3ヵ年中期経営計画の初年度を終えた現在の状況と今後の展開について、代表取締役社長 栢森 秀行に インタビューしました。

としては、前期に投入した「まじかるすいーとプリズム・ナナ」に続いて成果を上げることができ、黒字化への目処が立った状況です。今後は年間複数タイトルを リリースしていく考えです。

一方、前期から開始した次世代システムの開発は、ビッグデータ対応による高度な分析サービスの実現に向けて、最新技術を導入したシステム構築を行っており、今のところ順調に進捗しています。当社の将来を担う最重要プロジェクトとして、当面は積極的な開発投資を継続してまいります。

今後の成長に向けた新たな動きについて

● 当期からスタートした3ヵ年中期経営計画では、「評価と信頼をベースとした成長の実現」をテーマに、次の飛躍に向けた事業基盤づくりを進めています。私たちは、セキュリティ面や情報提供機能の拡充により製品・サービスの価値を向上し、当社ブランドへの評価を高めながら、お客さまの信頼に応えるべく品質保証体制を強化しています。

当社は、こうして築き上げていく評価と信頼を足場に、現在開発中の次世代システムを投入することで、ホールコンピュータの市場シェアを現在の約35%か

ら50%に拡大したいと考えています。

そして中期経営計画2年目の今期(2016年3月期)は、期初より組織変更を実施し、さらなる評価と信頼の獲得に向けて新たな社内体制を敷きました。その一つは、情報システム事業部内における「開発本部」の新設です。開発強化に向けた全社的なリソースの集約と投資効率の向上が目的です。

制御システム事業部では、営業部をハードウエア部門と統合させた「事業推進部」を発足し、営業と技術の顧客窓口を一元化しました。これにより、遊技機メーカーが求めるものを自ら吸い上げ、コスト競争力のあるものづくりを主体的に進めていきます。

さらに「技術調達統括部」を新設し、これまで事業部 ごとに設置していた品質管理部門を「品質保証室」として統括し、生産本部とともに管轄する形としました。これは、メーカーとしてコスト・品質の両面でお客さまの 要求に応えていくための組織変更です。

なお2014年10月には、情報システム事業の拡大に対応し、生産機能の強化を図るべく、生産拠点である春日井事業所(愛知県春日井市)の隣地を購入しました。今後、春日井事業所は、従来の1.62倍(16,906㎡)となる敷地に、生産機能を統合・拡充しつつ、品質保証部門及び開発試験環境等を順次整備し、集約によるシナ

持続的成長を実現するための施策を着実に遂行。

ジーを発揮していきます。

遊技機業界では、行き過ぎた射幸性の抑止に向けて、 規制強化が図られ、当面は厳しい集客・稼動が続くと見られています。当社は、その先にある市場の回復を見据 えながら、この環境変化を乗り越え、持続的な成長を実 現するための仕込みを地道に、着実に進めてまいります。

「シェアアップを重視した 営業活動に注力」

今期(2016年3月期)の見通しと課題について

A 市場規模が緩やかながら下落傾向にある中で、先に述べました規制強化の動きを受け、今期の事業環境は一層厳しさが増すと考えております。

当社の営業状況としては、大幅な落ち込みの懸念はないものの、事業環境によるマイナス影響は免れず、また、次世代システムの開発投資が今期から来期(2017年3月期)にかけてピークを迎えるため、支出の増加を見込んでおります。

こうした局面において、当社は会員制情報提供サービス [DK-SIS] を通じて全国から収集するパチンコホールの営業データを分析し、これを活かした弾力的な対応を進めながら、今後につながるシェアアップを重視した営業活動に注力してまいります。

(株主の皆さまへのメッセージとして

今回の期末配当は、経営基盤強化への施策が進んでいることを考慮し、1株当たり60円とさせていただきました。これにより、中間配当と合わせた年間配当額は、1株当たり70円となりました。

これまで当社は、年間配当1株当たり40円(中間10円+期末30円)を安定配当とし、業績に応じて特別配当を加える形で、利益還元を行ってきました。しかし近年、CRユニットの販売拡大等によるランニング収益が増加し、以前よりも利益の底堅さが担保されつつあることを鑑み、今期から安定配当部分を10円増配し、1株当たり50円とさせていただきます。

また、当社株式の投資魅力を高め、多くの方々に中長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度の導入を決定しました。インターネット上のギフトカタログからお好みの優待品を選べるもので、DAXELブランドの関連グッズも揃える予定です。本制度は2015年から開始し、毎年9月末日時点の株主名簿に記載・記録された株主さまを対象に実施します。

パチンコ・パチスロは、ともすれば射幸性等の側面が クローズアップされがちですが、親しみやすく健全な大 衆娯楽として、多くの方々に楽しんでいただけるコンテ ンツであると考えています。私たちは、そうした遊技機 ビジネス本来の可能性と価値を高め、未来に向けて発展 させてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、これからも一層のご 支援を賜りますようお願い申し上げます。

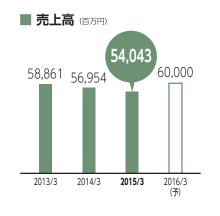
代表取締役社長 栢森 秀行



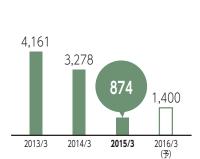
2015年3月期 連結決算レポート

情報システム事業が好調に推移するも、制御システム事業は苦戦

主要経営指標等の推移

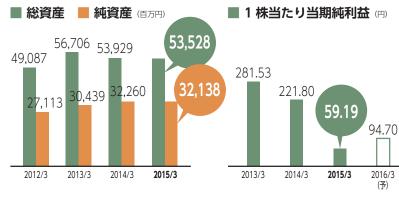






■ 当期純利益 (百万円)

※2016/3(予)は「親会社株主に帰属する 当期純利益」に読み替え





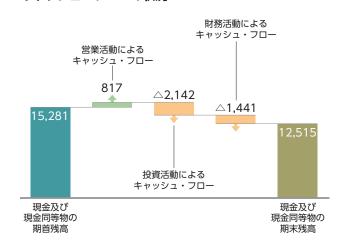
▶ 情報システム事業において、CR ユニット「VEGASIA」が大き

く売上貢献し、創業以来最高の売上高を3年連続更新 制御システム事業では、リユース品の比率の増加及び、取引先遊 技機メーカーの破産手続きによる債権等引当により大幅減益



^{固定資産} 17,592 32,138

キャッシュ・フローの状況 (百万円)



当期のポイント

ダイコク電機 IR

セグメント別の状況

● 当期の営業概況

※2013年3月期より、報告セグメントの区分を変更しており、下記のグラフの2012年3月期の数値については、 変更後のセグメント区分に組み替えた数値で掲載しております。







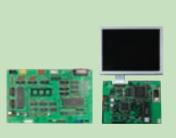
CRユニット「VEGASIA」が、利便性に加え消費 税対応機能においても高い評価を受け、新規導 入だけでなく他社からの入替えも進みました。 また、表示コンテンツの充実を図った「BiGMO PREMIUM」も順調に推移したことにより、過 去最高売上となりました。一方、次世代製品開 発への積極投資による研究開発費が増加いた しました。この結果、当事業の売上高は371億4 百万円(前期比2.9%増)、セグメント利益42億 44百万円(同30.3%減)となりました。

対処すべき課題と次期の見通し

35.000 am 2.900 am

引き続きCRユニット「VEGASIA」の 拡販に努めるとともに、ファンに楽 しく遊技していただくために、情報 公開機器の機能を向上させ、パチン コホールの集客ツールとして拡販し ていきます。さらに、新たな分析手法 として期待される次世代データ管理 「CII FACE の提案を強化します。ま た、将来ビジネスモデル構築のため、

次世代製品開発への積極投資を継続





新規物件の提案や受注活動に取組みましたが、 販売機種数が減少したことにより、表示ユニッ ト及び制御ユニットの販売は前期を下回る結果 となりました。また、取引先遊技機メーカーの破 産手続きによる債権に対する貸倒引当金の計上 及び受注済み専用部材の評価替えなどの損失を 計上いたしました。この結果、当事業の売上高は 169億50百万円(前期比18.9%減)、セグメント 損失11億5百万円(前期セグメント利益11億27 百万円)となりました。

売上高 営業利益

強化します。

パチスロ遊技機の販売機種数の増加 により、売上高は250億円(前期比 47.5%増)を見込んでおります。ま た、引き続き「稼動貢献を目指した機 種開発」に取組むとともに、人材補強 やプロジェクト管理体制の変更を実 施することにより開発体制の強化に 努め、市場評価を高めてまいります。



新製品の発表、展示会やセミナーの開催など ダイコク電機の「今」をお伝えします。

NOW パチンコ情報アプリ**「パチロボ**」

2015年1月にパチンコ情報アプリ「パチロボ」をリリー スしました。

「パチロボ」という名前には、パチンコ・パチスロの 「パチ」とファン向け情報公開端末データロボの「ロボ」を 組合わせ、パチンコファンにデータを使ってもっと遊技 を楽しんで欲しいという想いが込められています。

「ホールに近づくと自動でお知らせが届く」というプッ シュ通知機能と位置情報を連動した機能を実現していま す。また、情報公開機器(BiGMO PREMIUM)とスマー トフォンの連動機能もより利用しやすくなりました。

パチンコファンに喜ばれる機能を追加することで、 ホールへ来店を促進できるよう今後もサービスを強化し てまいります。

セールスポイント!

1. ホールに近づくと 自動でお知らせ!



2. スマホ連動が使いやすい!



3. ファンの機種選びを サポート!



(※製品と連動し、自分の遊技記録を保存した画面

NOW DK-SISのコンテンツ強化

現在、データ集計台数137万台、年間売上規模10兆円 超のデータ規模でパチンコ業界のデファクトスタンダード である[DK-SIS]。その人気コンテンツの1つである「機種 貢献」に新たな指標を追加して強化を図りました。

「機種貢献」とは、新機種が導入後にどの程度の期間にわ たって業績貢献したのかを表すデータで、機種の評価を客 観的に判断できるコンテンツです。

従来の「機種貢献」では、新機種の最大の役割は「稼動貢 献」による賑わい感の創出であると考え、全体の平均稼動 を下回ったタイミングで貢献終了としていましたが、機種 の役割としては粗利の要素も大きいと判断し、粗利が平均 を上回っている期間は貢献中とする「総合貢献 | を追加しま した。

今回の追加により、遊技機導入から撤去までの期間が ホールの実態に近づき、従来とは少し違った視点で機種が 評価できる有用性を確認いただけると思います。そして、 「DK-SIS」は今後も期待を上回る進化を続けていきます。

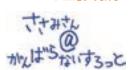
■ 総合貢献





NOW DAXEL株式会社製パチスロ游技機

DAXEL株式会社より「ささみ さん@がんばらないすろっと|を 2014年9月に発売しました。



大画面全面液晶と大容量 64GbitROM搭載により実現した、まったく新しいパチス ロアニメエンターテインメントの形、それが「ささみさん@ がんばらないすろっと|です。

ボーナス中にテレビ放送時同様のハイクオリティアニメ全 12話を楽しめるストーリーモードを搭載しており、原作ア ニメのストーリーや世界観を知るほどに、通常時の演出が更 なる面白みを帯びていく新感覚の楽しさを実現し、次世代パ チスロ機として市場で高い評価を得ることができました。

セールスポイント!

史上初! パチスロに TV アニメーション 全12話を濃縮収録!



●タッチパネルによる簡単操 作でハイクオリティアニメ 全12話を楽しめる



○日日日・小中は/田仲氏氏会の水んだるない

業界初の島端液晶TOPランプ 「DESTIA(デスティア)」開発レポート



パチンコ業界に新たな価値を提供し続けるダイコク電機。その「ものづくり」にまつわる物語をシリーズでお届けします。 第4回目は、液晶を搭載した島端TOPランプの新機軸「DESTIA」を採り上げます。



語り手

ダイコク電機株式会社 情報システム事業部 システム開発部 情報公開開発課 情報公開開発係

小島 紹広(こじま あきひろ)

■ ファンとホールスタッフの両方に機能提供

「DESTIA」は、ホール内に遊技機が並ぶ島の端部に設置する TOPランプに、ホールコンピュータと連動する液晶パネルを搭載 した業界初の製品です。従来の島端TOPランプは、島内の呼び出 し状況を示すなど、ホールスタッフ向けの機能を提供するもので したが、「DESTIA」は液晶パネルを活かしたファン向けの情報発信 機能を併せ持つ、新コンセプトの表示機器として開発しました。

ファンに対しては、人感センサでその動きを捉え、島に設置されている機種名コンテンツや、稼動状況などの台データ一覧を自動表示します。ホールスタッフに対しては、呼び出し状況をわかりやすく視覚化し、複数の呼び出しが発生した際には優先順位を示すなど、情報伝達の高度化により利便性を大きく向上させています。

■ 展示会に参考出品した試作機に大きな反響

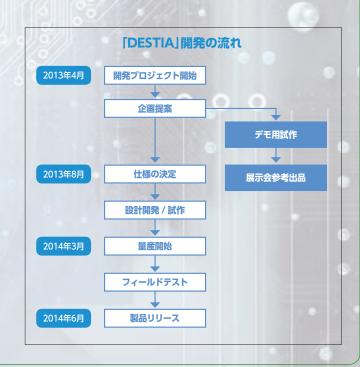
「DESTIA」の開発に際しては、仕様の決定時期に展示会への参加機会があり、デモ用試作機を参考出品したところ、大きな反響を呼びました。そこで19.2インチのタッチパネル液晶と同様に注目を浴びたのが、20連LEDによる鮮やかなイルミネーションです。これは、プリズム形状のレンズカットに工夫を凝らし、1つの光源から360度近い角度を照らす発光を可能としたものです。

開発当初は、1,000台の販売を計画していた「DESTIA」ですが、 展示会での反響に手応えを得て生産台数を増やし、2014年6月の 製品リリースから10ヵ月間で3,000台以上を販売しており、ホールの好評を得ています。

ホールからの要望を反映したソフトウェアの機能追加も行っており、今年4月には遊技機の非稼動時間をチェックする機能も新たに加えました。

■ 今までにない製品を スタンダードな存在に

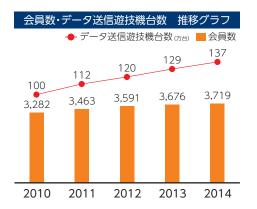
私自身は、これからも開発業務を通じて「DESTIA」のような今までにない製品を生み出し、それをスタンダードな存在にしていきたいと考えています。同時に、既存製品についても可能性をもっと引き出して、新たな使い方をお客さまに提案していくような仕事がしたいですね。この2つを自分の目標として、遊技機市場に求められる価値の創出にチャレンジしていきます。



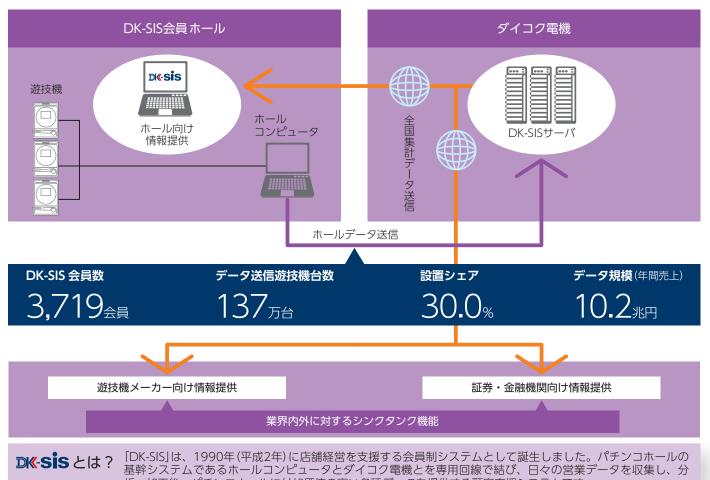


「MK-SIS白書 2014」 DIGEST

「DK-SIS白書」は、ダイコク電機の会員制 情報提供サービス「DK-SISIを通じて、会 員ホールからお送りいただいた情報を収 集・分析し、パチンコ業界の現状と今後 の動向予測をまとめたレポートです。 ここでは、株主の皆さまに業界と市場へ のご理解をより深めていただくために、 その内容の一部をご紹介します。



用語説明	
稼動時間	遊技機1台が1日に稼動した時間
売上	1日・1台当たりの貸玉(コイン)金額
粗利	1日・1台当たりの粗利金額
低貸玉営業	貸玉料を下げた営業形態



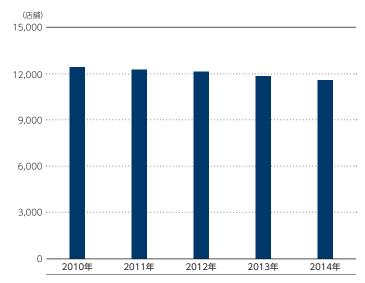
析、加工後、パチンコホールに付加価値の高い各種データを提供する顧客支援システムです。





店舗数の緩やかな減少傾向に歯止めがかからず、 全体の遊技機設置台数が減少に転じる

店舗数の推移



	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	対前年比
パチンコホール数	12,479	12,323	12,149	11,893	11,627	△ 2.3%
うちパチスロ専門店	903	931	971	1,020	1,022	0.2%

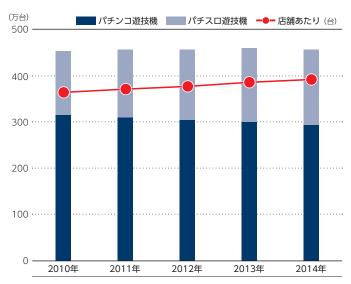
資料の出処:「平成 26 年中における風俗関係事犯の取締状況等について」

2014年の店舗数は11,627店舗となり、緩やかな減少傾向が20年近く続いています。パチスロ専門店が近年少しずつ増加を続けていましたが、2014年は横這いに留まりました。

設置台数別店舗数推移

	201	0年	201	1年	201	2年	201	3年		2014年	
	店舗数	%	前年比								
100 台以下	463	3.7%	370	3.0%	340	2.8%	318	2.7%	293	2.5%	$\triangle8.5\%$
101 ~ 300	5,216	41.9%	5,066	41.1%	4,853	39.9%	4,588	38.6%	4,355	37.4%	△ 5.4%
301 ~ 500	4,585	36.7%	4,499	36.5%	4,411	36.3%	4,365	36.7%	4,218	36.3%	△ 3.5%
501 ~ 1,000	2,076	16.6%	2,218	18.0%	2,355	19.4%	2,400	20.2%	2,518	21.7%	4.7%
1,001 台以上	139	1.1%	170	1.4%	190	1.6%	222	1.9%	243	2.1%	8.6%
合計	12,479	100.0%	12,323	100.0%	12,149	100.0%	11,893	100.0%	11,627	100.0%	△ 2.3%

遊技機設置台数の推移



	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	対前年比
遊技機設置台数(万台)	455	458	459	461	460	△ 0.3%
パチンコ遊技機(万台)	316	311	304	301	295	△ 1.8%
パチスロ遊技機(万台)	139	147	155	160	164	2.6%
店舗あたり(台)	365	372	378	387	395	2.0%

資料の出処: 「平成 26 年中における風俗関係事犯の取締状況等について」

遊技機設置台数は、全体ではこれまで増加を続けていましたが、2014年は減少に転じました。パチンコ遊技機・パチスロ遊技機別では、パチンコ遊技機の設置台数が4年連続で減少した一方、パチスロ遊技機の設置台数は5年連続で増加しました。

2014年の設置台数別店舗数を2013年と比較すると、設置台数500台以下の中・小規模店舗は減少する一方で、501台以上の比較的大規模な店舗は増加しました。また平均設置台数は、全体の店舗数が減少する中においても増加の一途をたどっています。店舗の大型化が引き続き進んでいることが明確に見て取れます。

11

「DK-SIS白書2014」ダイジェスト



パチンコの業績は下落傾向が続き、 パチスロの業績は若干ながら下落傾向

「DK-SIS」パチンコ動向の推移(パチンコ遊技機1台当たり)



	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	対前年比
稼動時間	4.6	4.4	4.3	4.1	4.0	△ 3.0%
売上	24,729	23,048	22,065	21,416	20,613	△ 3.7%
粗利	3,838	3,608	3,364	3,266	3,165	△ 3.1%

2014年のパチンコ遊技機1台当たりの業績は、 2013年と比較して稼動時間・粗利ともに若干ながら下落しました。過去 5年間の推移を見ても下落傾向に歯止めがかからず、この5年で稼動時間は10%強、粗利に至っては20%近くの大幅下落となっています。

「DK-SIS」パチスロ動向の推移(パチスロ遊技機1台当たり)



	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	対前年比
稼動時間	5.0	5.2	5.1	4.9	4.8	△ 0.8%
売上	22,803	25,123	26,122	25,028	24,694	△ 1.3%
粗利	3,624	3,809	3,951	3,665	3,515	△ 4.1%

2014年のパチスロ遊技機1台当たりの業績は、2013年と比較して稼動時間・粗利ともに若干ながら下落しました。過去5年の推移で見ると、稼動時間は2011年、粗利も2012年をピークに下落傾向へと転じており、パチンコと同様厳しい状況となっています。

DK-SISで見る2014年遊技機動向

パチンコ 料利 貢献 BEST5

順位	機種名	タイプ	メーカー	寿命週(週)	期間平均台粗利(円)
1	CRスーパー海物語IN沖縄3 YSB	ライトミドル	三洋物産	(継続中)45	4,242
2	CR春一番~こいこい八~GL	ライト	西陣(ソフィア)	(継続中)31	5,694
3	CRぱちんこ仮面ライダーV3 L1	ライト	京楽産業.	31	4,905
4	CR牙狼金色になれXX	マックス	サンセイアールアンドディ	(継続中)30	4,941
5	CRサムライチャンプルー3 ASX	ライト	タイヨーエレック	21	6,841
	4円パチンコ平均			8.2	7,425

2014年の粗利貢献1位となった機種は、ライトミドルタイプの「CRスーパー海物語IN沖縄3 YSB」(三洋物産)となりました。期間平均台粗利は他の機種に比べ高くありませんでしたが、長期にわたる稼動貢献により粗利貢献が大きくなりました。

また粗利貢献が高い機種の上位10機種を見てもほとんどの機種で4円パチンコの期間平均台粗利を下回っており、薄利での長期運用が結果的に高い粗利貢献に繋がったといえます。

●パチスロ粗利貢献BEST5

順位	機種名	タイプ	メーカー	寿命週(週)	期間平均台粗利(円)
1	アナザーゴッドハーデス-奪われたZEUSver	ART	MIZUHO	38	6,269
2	スーパービンゴネオ	ART	ベルコ	(継続中)18	12,701
3	ハッピージャグラーVII	ノーマル	北電子	(継続中)46	4,216
4	沖ドキ!	ART	アクロス	(継続中)27	6,249
5	沖ドキ!-30	30φ	アクロス	(継続中)27	5,785
	20円パチスロ平均			9.2	6,429

2014年の粗利貢献1位となった機種は、ARTタイプの「アナザーゴッドハーデス-奪われたZEUSver.-」(MIZUHO)となりました。高い稼動貢献がそのまま高い粗利貢献に繋がったといえます。

粗利貢献BEST20に登場した機種のタイプ毎では、ARTタイプの機種が17機種を 占めました。この要因は、ARTタイプはノーマル・30 φ タイプよりも時間粗利が 高く、粗利の確保が容易であるためと考えられます。

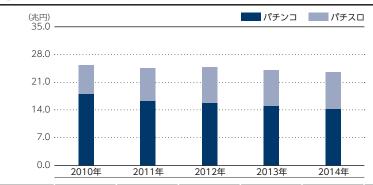
「DK-SIS白書2014」ダイジェスト





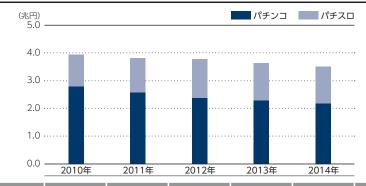
パチスロの市場売上規模は増加するものの、 業界総粗利規模は下落傾向が続く

「DK-SIS」の推測する市場売上規模の推移



	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	対前年比
パチンコ	18.1	16.4	15.7	15.0	14.2	△ 5.4%
パチスロ	7.2	8.2	9.1	9.1	9.3	1.6%
売上合計	25.3	24.6	24.8	24.1	23.5	△ 2.6%

「DK-SIS」の推測する市場粗利規模の推移



	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	対前年比
パチンコ	2.80	2.58	2.40	2.29	2.18	△ 4.5%
パチスロ	1.15	1.24	1.38	1.34	1.32	△ 1.4%
粗利合計	3.95	3.82	3.78	3.63	3.50	△ 3.5%

業界の市場規模をDK-SISの実データから推測しますと、業界の売上規模は約23.5兆円、粗利規模は約3.50兆円となりました。DK-SISで業界の状況を表す最も重要な指標と考えている粗利規模は年5%程度の下落が続いており、市場を取巻く環境は年を追うごとに厳しくなっているといえます。

パチンコ・パチスロ別で見ますと、パチンコの業界総売上・総粗利ともに下落幅が大きくなっていますが、パチスロは横這いに留まっています。

●今後の業界動向推測

業界全体の市場規模は、緩やかながら下落傾向が続いています。パチンコ・パチスロ別で見ても、パチンコは長期に渡り続いている低迷状態から未だ抜け出せておらず、パチスロも2014年9月に試射試験方法の変更が通達されて以降、機種の登場が極端に減少したことで、2014年の後半にかけて業績がかなり落ち込んでおり、どちらも厳しい状況となっています。

パチンコ・パチスロともに2015年11月以降、出玉性能が制限されることが決定しています。過去にパチンコ・パチスロがほぼ同時に制限されたケースが無く、今後さらに不透明な状況となることが想定されます。また、カジノ法案の行方等業界を取巻く環境の変化や、2017年4月に予定されている消費税増税に向けた取組みについても目が離せません。アベノミクスによる景気の好転や、2020年に開催される東京オリンピックなど明るい話題もあるため、今後もそのまま右肩下がりの業績が続くとは限りませんが、現時点ではしばらく市場規模の下落傾向が続くものと思われます。

しかしながら、これまでは市場規模の下落をファンからの負担増で補うという構図が続いていましたが、現段階で既にその負担は限界を超えていると考えられ、現実としてファンの離反を招いています。時間粗利を上昇させたとしても、結果的に稼動時間の減少を招くだけで根本的な解決には繋がらず、そのような店舗は営業が立ちゆかなくなってしまう可能性が高いと思われます。

ファンを最優先で考えつつ、この淘汰の波に飲み込まれないためにはどのようなことができるのか、当社の「DK-SIS」はこのために努力を惜しまず提案を続けていきますので、今後ともご支援の程よろしくお願いいたします。

13

会社及び株式の状況

(2015年3月31日現在)

会社概要

商 号 ダイコク電機株式会社
DAIKOKU DENKI CO., LTD.
創 業 1964年12月
設 立 1973年 7月
資 本 金 6億7千4百万円
(発行済株式総数14,783,900株)
本 社 名古屋市中村区那古野一丁目43番5号

従業員数 (単独)452名 (連結)615名 事業内容 パチンコホール向けコンピュータシステ

ムの開発・製造・販売

パチンコ遊技機用ユニット・パチスロ

遊技機の開発・製造・販売

決算期 3月31日

事 業 所 4事業所、4支店、13営業所 関係会社 元気株式会社、DAXEL株式会社

役員 (2015年6月25日現在)

代表取:			栢栢	森森	雅 秀	勝行
代表取			栢	森	73	健
常務	取締	役	根	本		弘
常務	取締	役	佐	藤	信	悟
取	締	役	大	上	誠一	郎
取	締	役	栢	森		啓
取	締	役	或	保	德	丸
取	締	役	武	\blacksquare	邦	彦
取	締	役	足	\overline{V}	芳	寛
常 勤	監査	役	伊	東	幹	夫
監	査	役	村	橋	泰	志
監	査	役	\blacksquare	島	和	憲
監	查	役	知	念	良	博

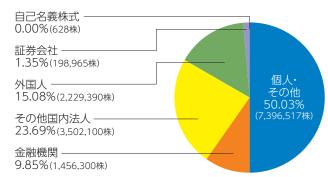
- (注) 1.取締役 國保德丸氏、武田邦彦氏、足立芳寛氏は社外取締役 であります。
 - 2.監査役 村橋泰志氏、田島和憲氏、知念良博氏は社外監査役 であります。

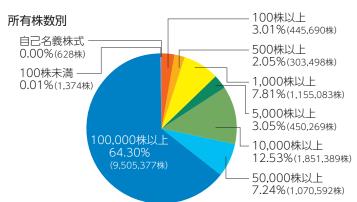
株式の状況

発行可能株式総数	66,747,000 株
発行済株式総数	14,783,900 株
株主数	4,242 名

株式分布状況

所有者別





大株主

株主名	持株数(株) 扌	寺株比率(%)
栢森 健	1,772,200	11.98
栢森 雅勝	1,519,050	10.27
栢森 秀行	961,000	6.50
栢森 美智子	926,000	6.26
· 柏森 寿惠	887,000	6.00
公益財団法人栢森情報科学振興財団	750,000	5.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託	461,400	3.12
栢森 新治	443,450	2.99
栢森 和代	311,000	2.10
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー 505	041 241,800	1.63

株価及び出来高の推移



株主の皆さまへのお知らせ

■電子メールによる当社IR情報の配信

当社は、投資家の皆さまへ電子メールによる IR 情報配信サービスを提供しております。ご登録いただいた皆さまには当社ホームページ(http://www.daikoku.co.jp)に新しい情報が掲載されたことをお知らせします。 IR 情報配信サービスをご希望の方は、当社ホームページにアクセスした後、「IR メール配信」ボタンから、簡単にご登録いただけます(無料)。

www.daikoku.co.jp/ir

ダイコク電機 IR



IRメール配信



株主メモ

事業年度4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 6月下旬

基 準 日 定時株主総会 3月31日

期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、 あらかじめ公告いたします。

一単元の株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685

名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社

証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063

電話照会先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の 本店及び全国各支店で行っております。

公 告 方 法 電子公告によります。ただし、やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

公告のホーム http://www.daikoku.co.jp ページアドレス

配当金受取方法等について

「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。

*確定申告をなされる株主さまは、大切に保管ください。

株主さまのご住所・お名前に使用する 文字に関してのご案内

株券電子化実施にともない、株主さまのご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部又は一部をほふりが指定した文字又はカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主さまにご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主さまのご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

株券電子化後の配当金受取方法のお取扱い

株券電子化により、従来の配当金振込口座のご指定方法に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で株主さまの保有しているすべての銘柄の配当金のお受取りや、証券会社の口座でも配当金のお受取りが可能となりました。確実に配当金をお受取りいただくためにも、これらの振込みによる配当金のお受取りをお勧めします。詳しくはお取引証券会社等にお問い合わせください。



株主優待制度のご案内

このたび、株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の 魅力を高め、中長期的に保有していただける株主さまの増加をはかることを目的とし、 株主優待制度を導入することにいたしました。



保有株式数と保有期間に応じて

商品と交換できるポイントを贈呈

対象株主

毎年9月末現在 100 株以上 保有の株主さま

保有株式数	贈呈ポイント数
100~299 株	3,000 ポイント (3,000 円相当)
300~499 株	6,000 ポイント (6,000 円相当)
500~699 株	12,000 ポイント (12,000 円相当)
700~999 株	15,000 ポイント (15,000 円相当)
1,000 株以上	20,000 ポイント (20,000 円相当)

配送先が選べて 家族に優待商品を プレゼントできる

保有ポイント内で いくつでも商品が もらえる

保有継続期間 1年以上で ポイント+10%

ポイントが 貯められる!

株主優待制度について

毎年9月末現在の株主名簿に記載又は記録された、当社株式1単元(100株)以上を保有す る株主さまを対象といたします。株主優待のお申込みには、今後立上げ予定の当社株主さ ま限定の特設ウェブサイトにてお申込みならびにご登録していただく必要があります。

株主優待の内容及び贈呈時期

保有株式数と保有期間に応じたポイントを贈呈いたします。ポイントは株主さま限定の特 設ウェブサイトにおいて、食品、電化製品、当社オリジナルグッズなどに交換できます。 対象となる株主さまには、10月下旬~11月上旬に特設ウェブサイト登録方法や保有ポイン トなどを記載した案内ハガキをお送りいたします。





6.000 ポイント

20,000 ポイント

約400種類の 株主優待商品から 交換可能!

株主優待商品例

3.000 ポイント

まぐろの生ハム

ウェスティン都ホテル京都 アイス







滋賀県産ミルキークイーン





12.000 ポイント

松阪牛 すき焼き・しゃぶしゃぶ用







ダイワロイヤルホテルズ 1泊(朝食付)2名様プラン



ふく料理 にぎわいフルコース(4人前)



1.000 ポイント

社会貢献活動に 寄付できる 株主優待

認定 NPO 法人 カタリバ 「生き抜く力を、 子ども・若者へ



一般社団法人 ジェスペール 「被災地のママと 赤ちゃんに笑顔を

